

## 世界の希少動物

### 第4回

# インドサイ

## 組立説明書



ペーパークラフト「インドサイ」をダウンロードしていただきまして、ありがとうございます。シートに記載されている記号と、この説明書とを参考に、全てのパーツを組み立てると、「インドサイ」のペーパークラフトモデルが完成します。ご家族揃って挑戦してください。

組立説明書 A4・7ページ

クラフト A4シート×3 パーツ総数13

これは「インドサイ」の組立説明書です。パーツデータは別にダウンロードしてください。パーツデータのプリントアウトには、A4サイズの厚みのある、しっかりした用紙(105～130kg)をおすすめします。

## 1 始める前に

### 用意する道具・材料

ものさし ハサミ カッターナイフ 鉄筆など先のとがったもの(折目をつけるためのもの) サインペン  
ピンセット 接着剤 指先をきれいにするおしぼり  
辞書など「おもし」になるもの(水平に圧着させるため)  
など。

### ご注意

カッターナイフなど刃物の取扱いには十分にご注意ください。また刃物を使用する場合には、厚紙などを下敷としてお使いください。

接着剤等を使用する際は、室内の換気を十分におこなってください。

データを出力するプリンタの機種によって、出力範囲が異なる場合があります。多少縮小して出力することをお勧めします。

## 2 作り方

このペーパークラフトは、右図の工作方法の説明をよく読んで、それぞれのパーツの組立てに必要な工作方法に従って組み立ててください。

外線はカッターナイフやハサミで丁寧に切り取ります。

### ワンポイント・アドバイス

カッターナイフで丁寧に切り取ってください。

山折り線は、線に沿って鉄筆など先のとがったもので軽くなぞり、折りやすくしてください。極端に強くなぞると、紙に裂目ができてしまうので注意してください。

接着剤をつけすぎると、紙にしわができるので注意してください。

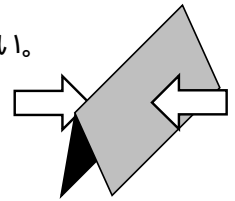
作り始める前に用紙の余白部分等で、接着剤の適量をお試しください。接着剤には乳白色の木工用ボンドをおすすめします。

小口や折目が白く目立つ場合は、サインペンや色鉛筆などで補修してください。完成後では補修作業が難しいので、制作段階で確認しながら組み立ててください。

## 工作方法の表記

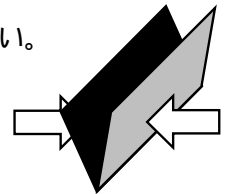
———— (実線)

この部分は**山折り**にしてください。



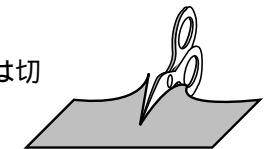
----- (破線)

この部分は**谷折り**にしてください。

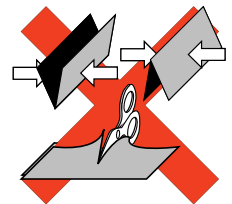


..... (一点鎖線)

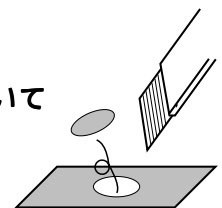
このマークがついている部品には切込みを入れてください。



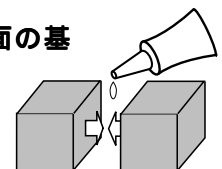
このマークがついている部品には折曲げ及び切込みを入れしないでください。



このマークがある部分は**切り抜いて**ください。



このマークがある部分が**接着面の基準**になります。



# 3 組立て

組立図と工作方法（2ページ）を参考に、各パーツを組み立ててください。

## 組立て時の注意表記



折る・丸める

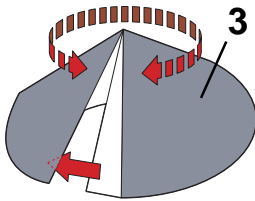


接着する

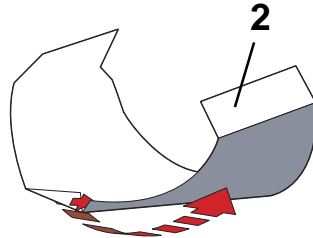
## インドサイの組立て

1. 角・下あごの組立て 工作方法の表記に従って各箇所を組み立ててください。

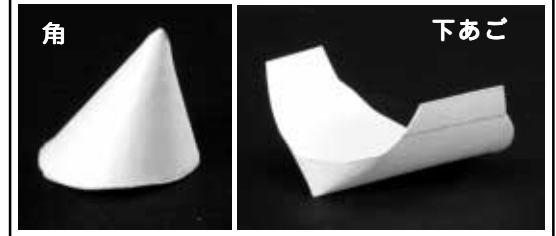
角



下あご

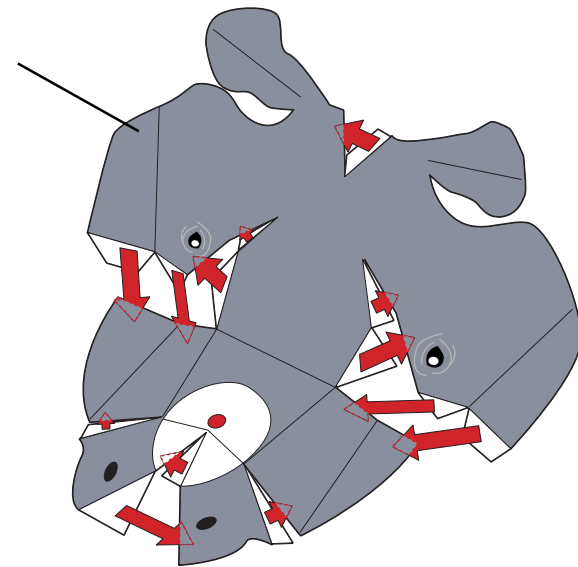


## 参考写真

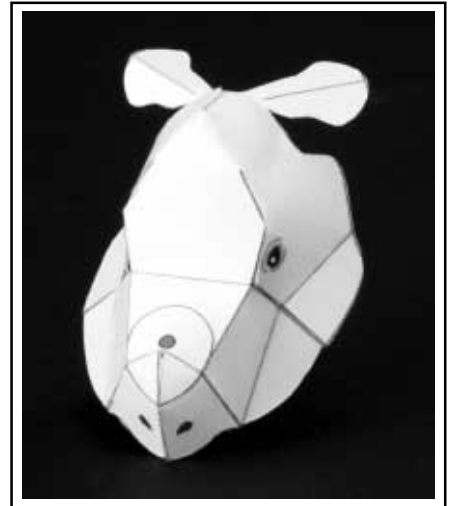


2. 頭部の組立て 工作方法の表記に従って各箇所を組み立ててください。

1



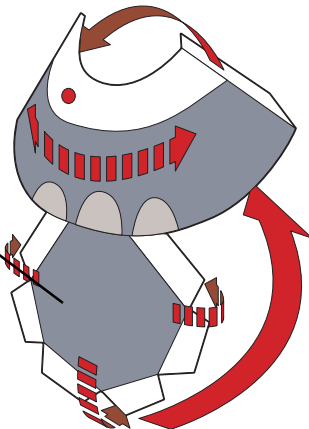
## 参考写真



3. ひづめの組立て 工作方法の表記に従って各箇所を組み立ててください。

4つ作ります

右前 9  
左前 10  
右後 11  
左後 12



## 参考写真



### 3 組立て

組立図と工作方法（2ページ）を参考に、各パーツを組み立ててください。

#### 組立て時の注意表記



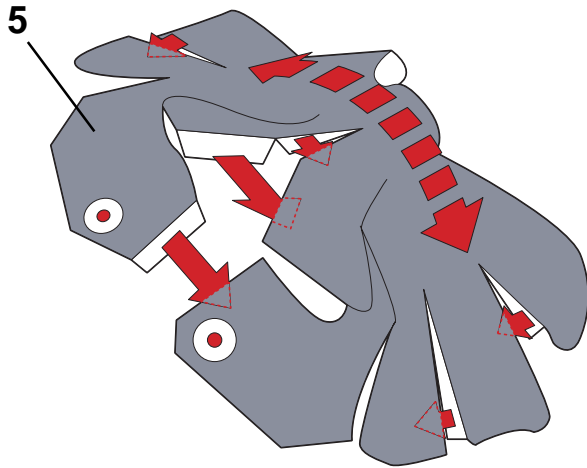
折る・丸める



接着する

#### インドサイの組立て

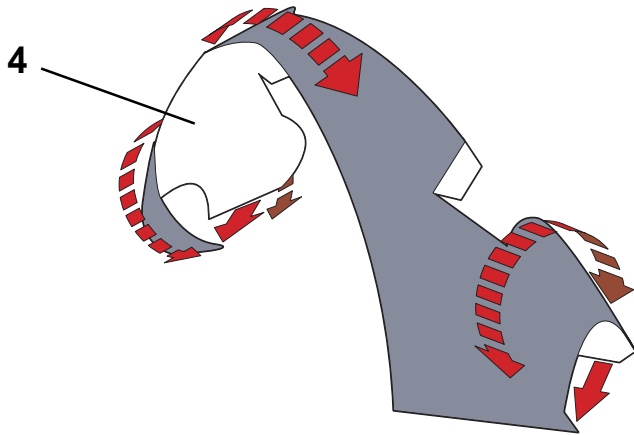
4. 肩部の組立て 工作方法の表記に従って各箇所を組み立ててください。



参考写真



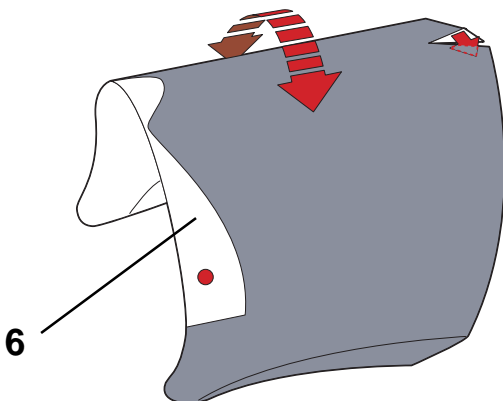
5. 前脚部の組立て 工作方法の表記に従って各箇所を組み立ててください。



参考写真



6. 背部の組立て 工作方法の表記に従って各箇所を組み立ててください。



参考写真



### 3 組立て

組立図と工作方法（2ページ）を参考に、各パーツを組み立ててください。

#### 組立て時の注意表記



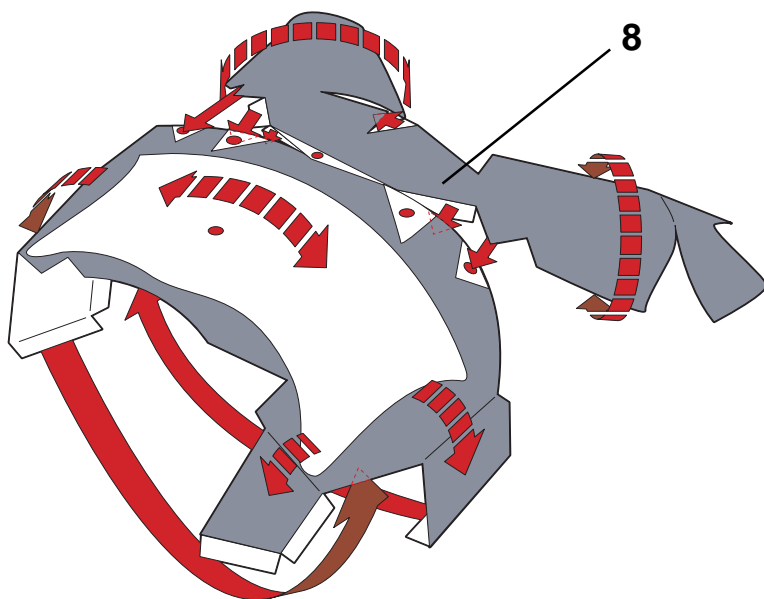
折る・丸める



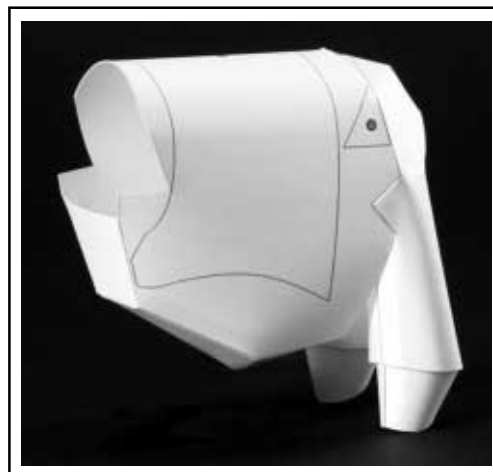
接着する

#### インドサイの組立て

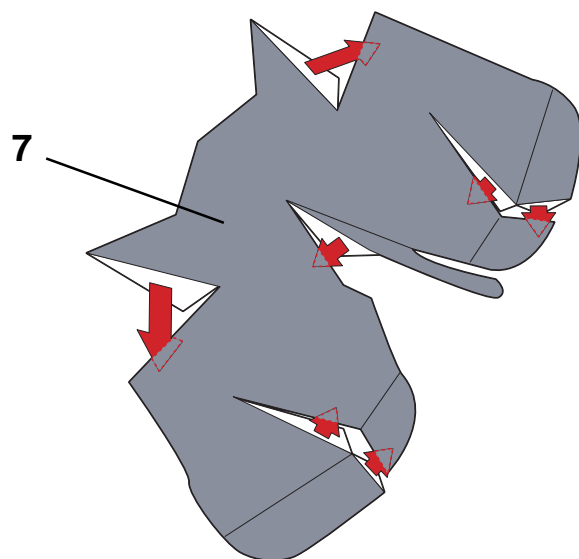
7. 胴体部の組立て 工作方法の表記に従って各箇所を組み立ててください。



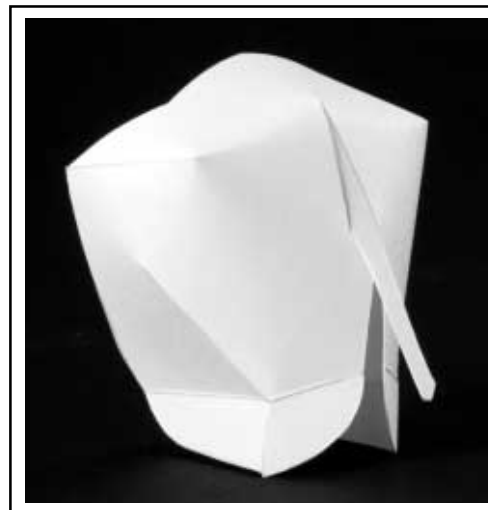
参考写真



8. 腰部の組立て 工作方法の表記に従って各箇所を組み立ててください。



参考写真



# 3 組立て

組立図と工作方法（2ページ）を参考に、各パーツを組み立ててください。

## 組立て時の注意表記



折る・丸める



接着する

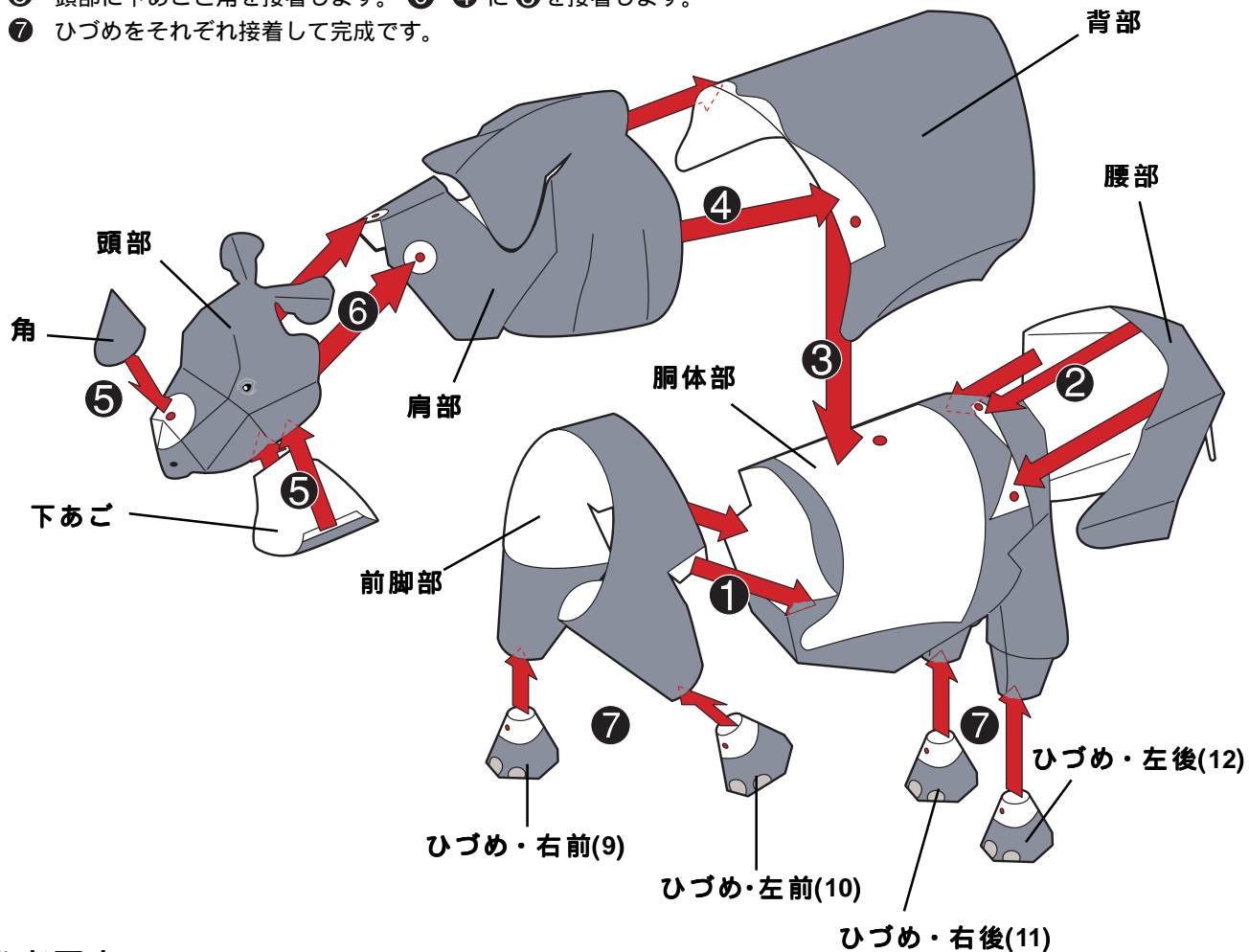
## インドサイの組立て

各部の接着面はパーツに記載されている●マークに従ってください。

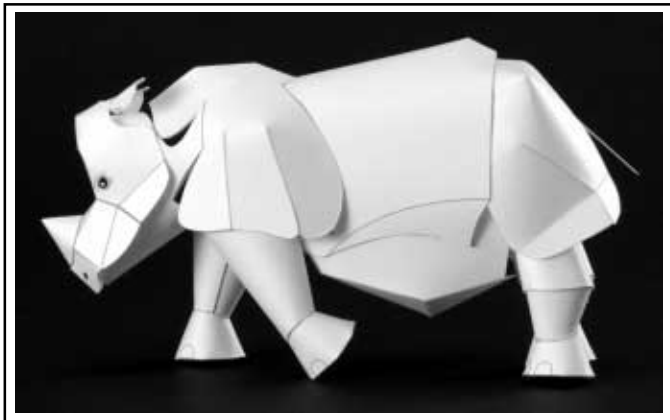
9. 完成 ① ~ ⑦ の順に組み立てます。

### 組立て手順

- ① 胴体部に前脚部を接着します。
- ② 胴体部に腰部を接着します。
- ③ 胴体部に背部を接着します。
- ④ 背部に肩部を接着します。
- ⑤ 頭部に下あごと角を接着します。
- ⑥ ④ に⑤を接着します。
- ⑦ ひづめをそれぞれ接着して完成です。

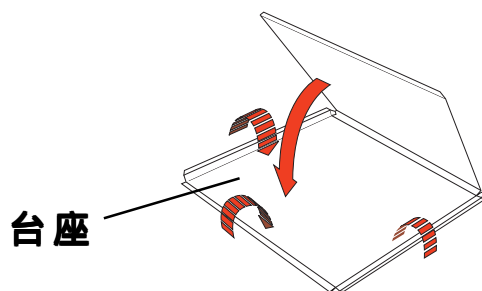


### 参考写真



### 台座の組立て

組み立てたインドサイを飾ってお楽しみください。台座に記されている部分に接着してください。





完成写真です。組立てや着色の参考にしてください。



カラータイプ



無着色タイプ

(紙の質感をより楽しめるタイプです)



### 希少動物「インドサイ」

インドサイは他の種類のサイと異なり、皮膚が硬質化した角が一本生えるため「イッカクサイ」とも呼ばれ、伝説の一角獣「ユニコーン」のモデルになったともいわれています。また、身体はヨロイのような固い皮膚で覆われているので「ヨロイサイ」とも呼ばれています。インドをはじめネパールなどの湿地帯や乾燥した森林にも生息し、木の枝や草を主食にしています。昔から角や皮を目当てに多くのインドサイが密猟の対象とされたうえ、生息地である森林や湿地の開発が進められその数が激減してしまいましたが、保護活動のもと現在も少しずつ増え続け、最近では、約2000頭のインドサイが生息していると推定されています。